

な～に谷っ戸ん田第46回目 - 鉄塔周辺の下草刈りと片付け等 -

日 時:平成 24 年 3 月 24 日(土)9:30～14:00

場 所:作業小屋から東電鉄塔への裏道周辺と作業小屋前のビニールハウス

天 気:雨のち曇り

参加者:磯、梅下母+ヒナ、コウ、ジロウ、石田+ヒデ、加藤、霧生、坂本、高田ナオ、松本夫妻
計 13 人(内、子ども 4 人)

活 動:

【午前】

- ・天気予報は「曇のち晴」。なのに 3 週連続して雨降る朝。・・・今年度はよく雨にぶつかるね・・・と言いつつながら作業小屋と鉄塔間のエリアの下草刈りをはじめ。
- ・刈り払い機 2 台で下草をどんどん刈っていき、10 日に刈った笹等と一緒にまとめて数箇所の山を作っていた。動き始めれば霧雨程度の雨はあまり気にならない。隊長によれば、この程度の湿気があったほうがまとめた草も発酵しやすいそうだ。
- ・休憩後、改めて見回すと獣道のようなエリアもすっかりした雑木林になった。

【昼休み】 ～ 13:30

- ・各自、お弁当等を購入して昼食。
- ・雨脚が強くなったので午後の作業はあきらめミーティング。以下のことを確認した。

園主の手伝いの具体的な進め方や堀の内の畑のこと等について

- * 田植え以降、田んぼの草取り作業は半日、5 人程度でできるのではないかと。半日単位で園主の手伝いをする日を予めスケジュールにおとし、事前に園主に伝えられるようにする。例: 月 日 A Mor PM 約 人
- * 園主の計画を手伝う形で畑活動は行う。
 - 会場で畑を使わせてもらう形の依頼はしないが、作付けについては以下の希望を伝えて具体的なすりあわせを行う。
 - 里芋とえびいもは、昨年の種芋も使う形で一緒に作らせてほしい。
 - じゃがいもも作って収穫できると嬉しい。
 - 味噌作りは継続したいので、種用に保管している大豆(白黒各約 3 Kg)を植えて収穫したものを使いたい。
- * 田んぼ作業同様、天候等で土曜日の援農活動が出来ない場合は、出来る範囲で日曜日へ振り替える。
- * 会としては堀の内の畑での活動は行わない。
 - 別途、大場さんの畑作業のお手伝いと位置付けて、有志が参加する形をとる。(この件に関する情報発信は石田さんが窓口。平日に動ける方との相談となるか?)
 - 畑は来週片付けて大場さんにお返す。

【午後】

- ・雨が激しく降っていた。14 時頃、一旦解散。
- ・もう少し働きたい有志数人(磯、梅下、石田、坂本、高田、霧生)が、小屋前ビニールハウス内の小松菜畑の草取りをした。
- ・取った雑草をハウス裏に捨てる時、満開の梅林を間近に観ることができた。薄紅色と白い花がきれい。大松菜もあちこちで元気に黄色の菜の花を咲かせている。(こちらは美味しそうという声が・・・) ちょっと得した気分になる。いつのまにか雨は止み、15 時頃には晴れ間が見えていた。
- ・希望者が堀の内の畑に残っている大根や白菜をいただいて帰った。